

# 消防局 令和5年度 局運営方針（案）

## 1. 主な現状と課題

令和3年12月に大阪市内で発生したビル火災で、多数の死傷者が発生したことや、国際的に多発している爆発物等を用いたテロ災害、集団救急事案の発生等、複雑多様化する災害に対し、迅速的確な消防体制の構築が求められます。

また、令和4年3月に発生した福島県沖を震源とする地震では、都市部で震度6強の揺れが発生しました。今後、首都直下地震、南海トラフ地震等の発生や局所的な豪雨による水害も危惧される中、消防署所、車両整備及び人員の増強等を着実に遂行し、災害に強いさいたま市を構築することはもとより、身近に発生する火災や救急等の災害に対しても見過ごすことなく、市民の安全・安心を守っていかねばなりません。

さらに、超高齢社会の到来により、住宅火災における高齢者被害や、救急出場件数の増加が懸念されていることから、火災による被害を軽減するため、高齢者世帯に重点を置いた防火対策指導に取り組む必要や、救命効果を高めるため、救急現場に居合わせた人によつて的確な処置が実施できるように応急手当の普及啓発などに取り組む必要があります。

令和4年8月には、新型コロナウイルス感染症陽性者の救急搬送件数が過去最多を記録するとともに、救急搬送困難事案についても頻発し、災害レベルとも言える状況に直面することとなりました。消防局では、新型コロナウイルス感染症陽性者を専門に救急搬送する特設救急隊を運用しておりますが、今後、更なる感染状況の悪化や新たな感染症に備え、救急体制を強化する必要があります。

また、令和2年度から運用開始している市立病院での救急ワークステーションでは、今後、消防と市立病院との相互協力体制により、本市における救急体制と地域医療の向上を実現するため、旧周産期棟への移転整備を進め、救急ワークステーションを活用した救護体制の強化を図っていく必要があります。

【特設救急隊の編成】



【救急ワークステーションにおける訓練状況】



【特殊災害対応訓練の状況】



【高齢者世帯への防火訪問】



### (1) 複雑多様化する災害への対応

本市の消防力は、「さいたま市消防力整備計画」に基づき、消防署所、消防車両及び人員を計画的に整備しています。今後は、(仮称)城南地区出張所の整備を進めるとともに、複雑多様化する災害に備えた消防車両の増強及び人員の増員を図る必要があります。

国際的に多発している爆発物等を用いたテロ災害や感染症対策等、社会情勢の変化に伴う各種災害に迅速的確な対応を図るとともに、高齢化に伴う救急需要対策をはじめ、将来的な変化に応じた持続可能な消防体制を構築することが求められています。

消防業務の高度化及び効率化を図り、安全・確実・迅速な消防サービスを市民に提供し、あらゆる災害に的確に対応できるよう、教育機関研修及び資格取得研修等の各種研修を通じて、消防職員の専門的な知識や技術の習得に取り組み、人材育成を促進して、より一層、消防活動能力の向上を図る必要があります。

【中央消防署（令和3年12月供用開始）】



【特殊災害対応車（中央消防署）】



【新規採用職員研修訓練風景（局内研修）】 【玉掛・クレーン技能訓練実施状況（資格取得研修）】



## (2) 発生が危惧される大規模災害への対応

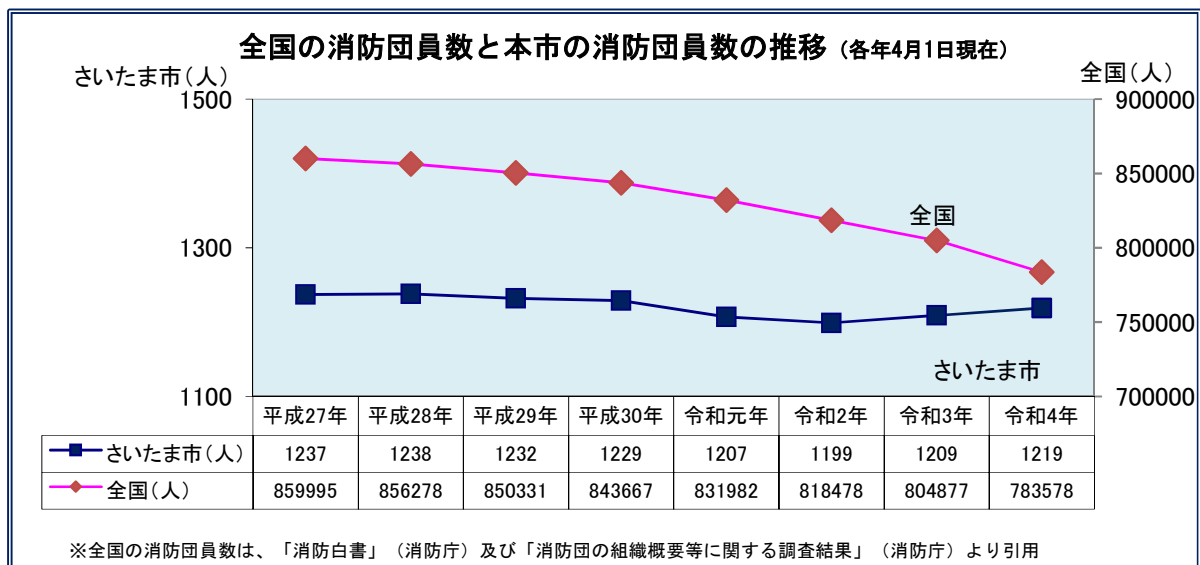
令和4年7月の大雨による被害では、埼玉県においても警戒レベル5の緊急安全確保が発令されるなど、今後も大規模な風水害の発生が想定されることから、消防団との連携による人命救助を最優先とした消防力の運用強化に取り組んでいます。

また、さいたま市地域防災計画ではさいたま市直下地震を最大震度6強と想定していることから、多種多様な災害事象に即応できる隊員の育成を行うとともに、的確な消防力の運用により火災の延焼拡大を阻止し、人命救助を最優先とした消防力の強化を図る必要があります。

一方で、今後の大規模災害時の消防体制を維持するために、消防署所の中規模修繕工事を行うとともに、経年による損耗に対する復旧措置を講じます。

また、消火活動に必要な消火栓を常時使用可能な状態に維持管理し、耐震性防火水槽の整備及び老朽化した既存防火水槽の長寿命（耐震）化を実施します。

さらに、大規模災害への対応が急務となっている中、本市においても大きな自然災害が起こり得ることを強く意識するとともに、地域防災力の中核となる消防団の充実強化を図る必要があります。



### 【消防団による救命ボートの訓練状況】



### 【消防団による震災発生時における訓練状況】



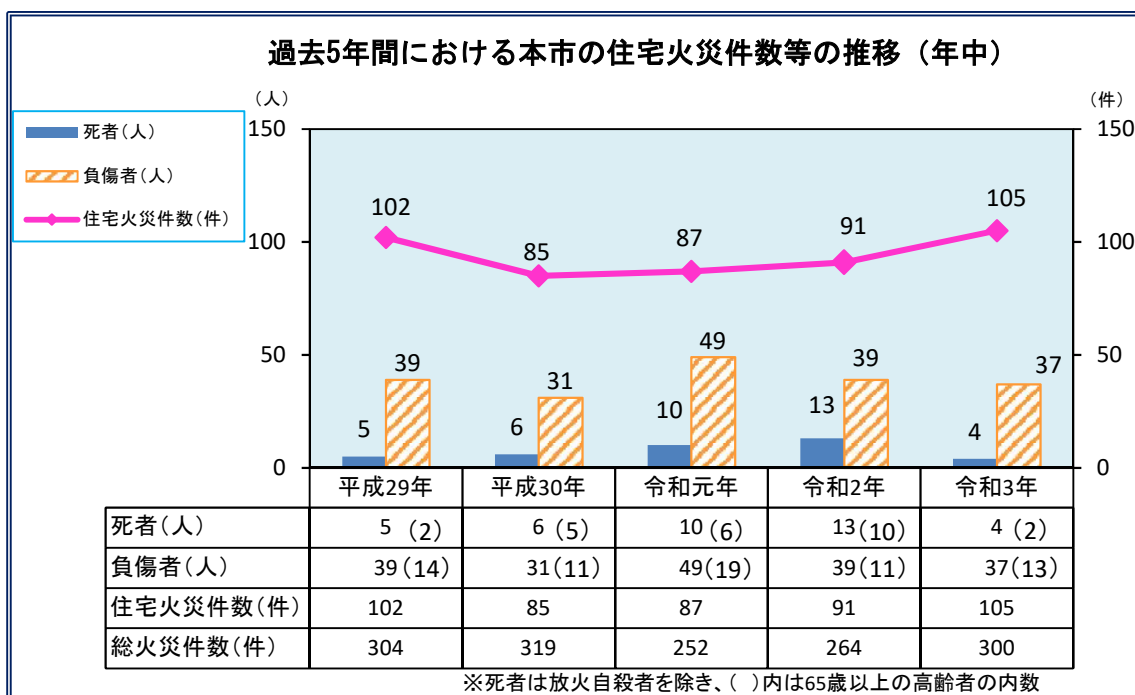
### (3) 火災による被害の軽減

超高齢社会の到来により、住宅火災における被害の増加が懸念されている中、過去5年間に於ける住宅火災による死者のうち、約7割が65歳以上の高齢者であることから、高齢者世帯に重点を置いた防火訪問を実施し、各種防火対策指導、住宅用火災警報器の設置及び維持管理の推進を図っていく必要があります。

また、市民等の防火防災意識の高揚を図るため、防災展示ホールの利用促進を図り、防火防災について学習する機会を提供していくとともに、市立小学校等で使用するタブレット端末へ電子化した児童用防火冊子を配信し、児童期における防火防災教育を充実していくほか、将来の防火防災の担い手となる少年消防団の育成を図ります。

さらに、市内で発生した火災の出火原因から失火防止対策を検討し、各種広報媒体等を活用した火災予防の普及啓発を図ります。

加えて、防火対象物等の火災、事故の発生防止及び被害の軽減を図るため、立入検査を実施するとともに、類似火災の発生及び危険物等の事故防止を目的に、事業者を対象とした講習会を開催し、防火安全対策の徹底を図ります。



【児童用防火冊子（令和4年版）】



【事業者対象の講習会】

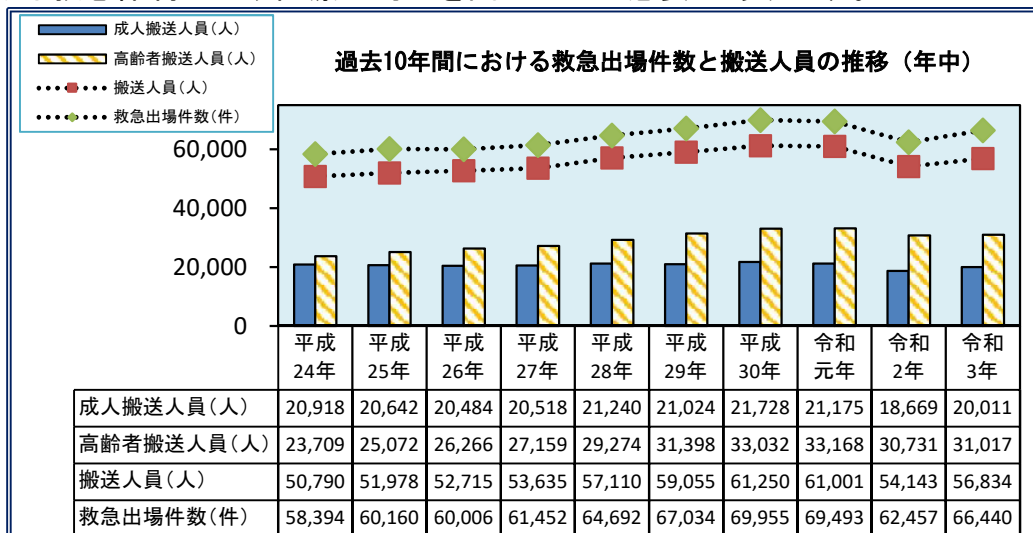


#### (4) 救急需要増加への対応と応急手当の普及啓発

令和3年中の救急出場件数は約6万6千件となり、依然として高い水準にあります。年齢区分別搬送状況を見ると、平成24年から10年連続で高齢者層（65歳以上）が成人層（18歳～64歳）を上回っている状況です。今後、更なる高齢化により救急出場件数の増加が見込まれることから、救急需要対策に取り組む必要があります。

また、救急現場に居合わせた人によって行われる応急手当は、救命効果を高めるために不可欠な知識や手技であり、更なる応急手当の普及啓発が必要となるため、「応急手当学習室」を活用した応急手当講習を推進するとともに、応急手当指導者の育成を進めていきます。

さらに、令和2年度から市立病院で運用開始している救急ワークステーションにおいて、旧周産期棟への移転整備を進め、消防と市立病院との相互協力による教育体制を確立させるとともに、ドクターカーの運行支援を行うことで、本市における救急体制と地域医療の向上を図っていく必要があります。



【ドクターカー運行支援】



【応急手当学習室での講習風景】



#### (5) 区政施行20周年周知啓発事業の実施

令和5年度にさいたま市は区政施行20周年を迎えるため、各行政区にある消防署において、20周年を記念したイベントを開催します。また、市民の防火防災意識の高揚を図り、消防に対する親しみと理解を深めていきます。

## 2. 基本方針・区分別主要事業

134万市民の生命、身体及び財産を大規模・多様化する各種災害から保護するため、消防力を計画的に整備し、消防職員等への教育や訓練の充実により、消防活動能力の向上を図ります。

また、市民・事業者の防火防災意識の高揚を図り、火災の予防や災害による被害の軽減を図ります。

さらに、救急需要対策に取り組むとともに、救命効果を高めるため、市民の応急手当の知識と技術の習得を促進します。

### (1) 複雑多様化する災害への対応

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和5年度	令和4年度	説明	概要掲載ページ
1	総振	消防力等の体制強化 〔消防企画課、消防職員課、消防施設課、警防課、救急課、指令課〕	102,452 (37,563)	329,097 (89,397)	さいたま市消防力整備計画に基づき、消防署所の更新整備並びに消防車両及び人員の増強整備を実施します。	Ⅱ-461 Ⅱ-462 Ⅱ-463 Ⅱ-466 Ⅱ-468 Ⅱ-469 Ⅱ-470 Ⅱ-471
2		職員研修事業 〔消防職員課〕	43,167 (43,167)	48,118 (48,118)	職員の職務遂行上必要な知識及び技術の向上につながる人材育成を実施します。	Ⅱ-463
3		車両整備事業 〔警防課〕	724,244 (40,518)	991,329 (36,586)	消防車両の更新整備をします。	Ⅱ-471

### (2) 発生が危惧される大規模災害への対応

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和5年度	令和4年度	説明	概要掲載ページ
4		警防業務推進事業 〔警防課〕	60,665 (60,665)	66,294 (66,294)	消防部隊の教育訓練の実施及び資機材の整備をします。	Ⅱ-466
5	総振	消防団の充実強化 〔消防団活躍推進室、消防施設課、指令課〕	256,582 (182,376)	267,538 (160,338)	地域防災の中核的存在である消防団の充実強化を図るため、消防団員確保の広報、消防団員の処遇改善、消防分団車庫及び各種装備等の整備を実施します。	Ⅱ-468 Ⅱ-469
6		耐震性防火水槽の整備 〔消防施設課〕	116,650 (10,019)	92,131 (10,488)	耐震性防火水槽の新設に伴う設計業務及び設置工事等を実施します。	Ⅱ-470

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和5年度	令和4年度	説明	概要掲載ページ
7		既存防火水槽の長寿命化 〔消防施設課〕	111,319 (19)	101,673 (10,673)	老朽化した防火水槽の長寿命化に伴う設計業務及び改修(耐震化)工事を実施します。	II-470
8	拡大	消火栓維持管理 〔消防施設課〕	67,355 (67,355)	40,354 (40,354)	消火栓が常時使用できるように維持管理を行います。	II-470
9		消防施設の予防保全 〔消防施設課、指令課〕	1,249,598 (137,196)	546,250 (198,550)	消防署所の機能維持を図るため、経年による損耗及び機能低下に対する復旧措置を行います。	II-468 II-469

## (3) 火災による被害の軽減

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和5年度	令和4年度	説明	概要掲載ページ
10	総振	火災予防対策の推進 〔予防課、査察指導課〕	2,601 (2,452)	2,737 (2,578)	高齢者家庭防火訪問の実施及び各種広報媒体を活用した火災予防普及啓発の実施並びに事業者向け講習会の開催をします。	II-464
11	総振	消防防災学習施設の充実 〔予防課〕	5,018 (5,018)	4,900 (4,900)	災害等の疑似体験を通じて市民の防火防災意識の向上を図るため、消防防災学習施設の管理及び運営を実施します。	II-464

## (4) 救急需要増加への対応と応急手当の普及啓発

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和5年度	令和4年度	説明	概要掲載ページ
12	総振	応急手当の普及啓発 〔救急課〕	4,708 (4,658)	4,300 (4,250)	救急現場に居合わせた市民が、適切な応急手当を実施できるよう、普及啓発を実施します。	II-467
13	総振	円滑な救急活動の推進 〔救急課〕	1,016 (1,016)	1,232 (1,232)	適切な医療機関へ速やかに搬送を行うため、緊急時医療情報パス・緊急時安心キットの普及に向けた取組を実施します。	II-466
14	新規 総振	救急ワークステーションの 活用による救護体制の強化 〔救急指導室、警防課〕	9,493 (9,493)	0 (0)	市民が求める救急医療を提供するため、消防と市立病院との相互協力体制により、本市における救急体制と地域医療の向上を実現します。	II-467 II-471

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

(5) 区政施行20周年周知啓発事業の実施

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和5年度	令和4年度	説明	概要掲載 ページ
15	新規	区政施行20周年周知啓発事業 〔消防総務課〕	4,037 (0)	0 (0)	区政施行20周年を記念したイベントを開催します。また、市民の防火防災意識の高揚を図り、消防に対する親しみと理解を深めていきます。	Ⅱ-461




### 3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容	コスト削減額
消防総務課	消防業務推進事業における印刷製本費の見直し	さいたま市消防局広報用パンフレットについて、新たな業者に見積もりを依頼し、単価額を減少したことにより、予算額を縮小する。	△ 398
消防団活躍推進室	消防団運営事業における破損交換用保安帽の数量見直し	過去の実績に応じた数量に見直し、予算額を縮小する。	△ 23
消防企画課	消防局運営事業におけるコピー使用料の見直し	電子化の推進を踏まえ各消防署所に係るコピー使用料を見直し、予算額を縮小する。	△ 89
消防職員課	職員研修事業における派遣人数の見直し	教育機関研修（消防大学校幹部科、緊急援助隊教育科指揮隊長コース及びNBCコース並びに埼玉県消防学校初級幹部科、安全運転中央研修所安全運転管理課程）の派遣人数を見直し、予算額を縮小する。	△ 884
消防施設課	消防施設等維持管理事業における消防署所庁舎清掃の見直し	施設の維持管理状況等から、清掃業務の仕様を見直し、予算額を縮小する。	△ 3,361
予防課	火災予防推進事業における印刷製本費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 33
査察指導課	予防規制等推進事業における通信運搬費の見直し	過去の実績及び一部電子メールによる配信に変更したことにより、予算額を縮小する。	△ 148
警防課	警防業務推進事業における印刷製本費の見直し	部隊運用用紙について、過去の実績を踏まえた印刷枚数の見直しにより、予算額を縮小する。	△ 5
救急課	救急業務推進事業における救急資器材運用の見直し	救急課で所有する備蓄を有効活用するため、備蓄と現場救急隊の資器材を同一化し、循環して使用する運用要領を新たに策定したことにより、予算額を縮小する。	△ 449
指令課	指令業務推進事業における物品修繕の見直し	過去の修繕実績を踏まえ、修繕対象機器の見直しを図ったことにより、予算額を縮小する。	△ 157

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防業務推進事業		予算額	21,871
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	22款 繰入金 4,037
<事業の目的・内容> 消防局事務の執行、管理運営及び消防協力体制の充実強化を図ります。 消防音楽隊による演奏活動を通じて消防行政全般について広報を行い、市民の防火防災意識の高揚を図ります。			- 一般財源 17,834
			前年度予算額 17,933
<特記事項> 区政施行20周年を記念して、周知啓発事業を行います。			増減 3,938
<主な事業>			
1 消防業務の推進	7,913	[参考] 	さいたま市消防音楽隊
消防局の広報事務、表彰事務、文書事務、郵便料の執行等、消防局の管理運営を行います。 また、消防協力体制の充実強化を図ります。			
2 消防音楽隊に関する事務	9,921		
演奏活動を通じて消防行政全般について広報を行うため、消防音楽隊の運営を行い、市民の防火防災意識の高揚を図ります。			
3 区政施行20周年周知啓発事業	4,037		
区政施行20周年を周知啓発するとともに、市民の防火防災意識の高揚を図り、消防に対する親しみと理解を深めるため、イベントを開催します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防局運営事業		予算額	108,945
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	- 一般財源 108,945
<事業の目的・内容> 消防局及び消防署所の執務環境を維持するための複写機及び寝具の借上げ、消防活動に必要な防火服を含む消防活動用被服等の調達を行います。			前年度予算額 112,263
			増減 △ 3,318
<主な事業>			
1 消防力等の体制強化	9,097	[総振：10-1-3-01]	
緑消防署美園出張所等の増隊に伴う消防活動用被服等の調達及び寝具の借上げ等を行います。			
2 執務環境の維持管理	21,255		
消防局及び消防署所の執務環境の維持に必要な複写機及び寝具の借上げや、共通備品の払出し等を行います。			
3 消防活動に要する被服等の調達	78,593		
消防活動を安全かつ円滑に遂行するため必要な消防活動用被服の給貸与等を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防署運営事業		予算額	7,392
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	- 一般財源 7,392
<事業の目的・内容> 消防署における、消防事務の執行及び執務環境の維持に必要な物品の調達等を行います。			
		前年度予算額	7,220
		増減	172
<主な事業> 1 消防力等の体制強化 1,598 緑消防署美園出張所等の増隊に伴い、執務環境を整備するため、必要な消耗品及び庁用備品の調達等を行います。 [総振：10-1-3-01] 2 消防署所に係る物品等の調達 5,794 消防署所における執務環境を維持するため、必要な消耗品及び庁用備品の調達等を行います。			


(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防企画管理事業		予算額	1,837
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	- 一般財源 1,837
<事業の目的・内容> 消防業務に起因する損害について対応する保険の事務を行います。 また、所管事業に関する外部機関主催の会議に参加します。			
		前年度予算額	1,839
		増減	△ 2
<主な事業> 1 消防力等の体制強化 1 緑消防署美園出張所の増隊に伴い、消防法に基づく消火、救助、救急等の活動に起因する損害賠償に係る保険事務を行います。 [総振：10-1-3-01] 2 損害賠償事務 1,823 消防法に基づく消火、救助、救急等の活動に起因する損害賠償に係る保険事務を行います。 3 外部機関会議 13 所管事業に関する外部機関主催の会議に参加します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 職員研修事業 (消防職員課)		予算額	43,167
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	- 一般財源 43,167
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要不可欠な知識、技術、資格等を修得し、市民ニーズに応えられるために消防活動能力の向上、並びに職員の人材育成を促進することを目的として、消防職員研修を実施します。 また、安全運転管理体制の推進等についての事業を実施します。		前年度予算額 48,118 増減 △ 4,951	
<主な事業> 1 職員研修事業 43,167 職員が、職務の遂行上必要不可欠な知識、技術、資格等を修得するため、各種研修を実施します。 また、職場における安全運転を確保するため、安全運転管理者を選任し、安全運転の徹底を図ります。		[参考]  特殊小型船舶操縦士免許 (資格取得研修)	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 職員管理厚生事業		予算額	14,961
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	24款 諸収入 30
<事業の目的・内容> 職員の安全の確保と健康の保持及び増進を図り、快適な職場環境を整備することを目的に、職員の労働安全衛生と健康管理についての事業を実施します。		- 一般財源 14,931 前年度予算額 12,936 増減 2,025	
<主な事業> 1 消防力等の体制強化 248 緑消防署美園出張所の増隊に伴い、増員する職員に対し予防接種を実施します。  [総振：10-1-3-01] 2 職員管理厚生事業 14,713 労働安全衛生法に基づき、消防局及び各消防署に産業医を選任し、職員の健康管理及び職場環境の改善を図ります。また、消防力を低下させないために、災害現場で活動する職員に対し予防接種を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 火災予防推進事業		予算額	23,870						
局/部/課	消防局/予防部/予防課	〔財源内訳〕							
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	- 一般財源 23,870						
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>住宅防火対策をはじめとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のため調査技術の向上を図るとともに、火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。</p> <p>また、災害等の疑似体験を通じて市民の防火防災意識の高揚を図るため、消防防災学習施設の管理及び運営を行います。</p>									
			前年度予算額 24,514						
			増減 △ 644						
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p>1 火災予防対策の推進 2,452</p> <p>火災の発生防止と火災による被害を軽減するため、防火訪問を実施し、各種防火対策について指導するとともに、住宅用火災警報器の設置及び維持管理を推進します。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-04]</p> </td> <td style="width: 50%;"> <p>4 火災調査業務 12,744</p> <p>類似火災等の発生を防止するため、火災原因の究明に必要な資機材を整備し、究明した結果を火災予防に反映します。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>2 消防防災学習施設の充実 5,018</p> <p>市民の防火防災意識の高揚を図るため、災害等の疑似体験を提供する消防防災学習施設の管理及び運営を行います。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-05]</p> </td> <td></td> </tr> <tr> <td> <p>3 火災予防の普及啓発 3,656</p> <p>市民の火災予防に対する意識の高揚を図るため、積極的に広報し、火災予防思想を普及啓発します。</p> </td> <td></td> </tr> </table>				<p>1 火災予防対策の推進 2,452</p> <p>火災の発生防止と火災による被害を軽減するため、防火訪問を実施し、各種防火対策について指導するとともに、住宅用火災警報器の設置及び維持管理を推進します。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-04]</p>	<p>4 火災調査業務 12,744</p> <p>類似火災等の発生を防止するため、火災原因の究明に必要な資機材を整備し、究明した結果を火災予防に反映します。</p>	<p>2 消防防災学習施設の充実 5,018</p> <p>市民の防火防災意識の高揚を図るため、災害等の疑似体験を提供する消防防災学習施設の管理及び運営を行います。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-05]</p>		<p>3 火災予防の普及啓発 3,656</p> <p>市民の火災予防に対する意識の高揚を図るため、積極的に広報し、火災予防思想を普及啓発します。</p>	
<p>1 火災予防対策の推進 2,452</p> <p>火災の発生防止と火災による被害を軽減するため、防火訪問を実施し、各種防火対策について指導するとともに、住宅用火災警報器の設置及び維持管理を推進します。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-04]</p>	<p>4 火災調査業務 12,744</p> <p>類似火災等の発生を防止するため、火災原因の究明に必要な資機材を整備し、究明した結果を火災予防に反映します。</p>								
<p>2 消防防災学習施設の充実 5,018</p> <p>市民の防火防災意識の高揚を図るため、災害等の疑似体験を提供する消防防災学習施設の管理及び運営を行います。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-05]</p>									
<p>3 火災予防の普及啓発 3,656</p> <p>市民の火災予防に対する意識の高揚を図るため、積極的に広報し、火災予防思想を普及啓発します。</p>									

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 予防規制等推進事業		予算額	9,525						
局/部/課	消防局/予防部/査察指導課	〔財源内訳〕							
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	17款 使用料及び手数料 9,525						
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>建築確認申請に伴う消防同意事務、危険物施設、火薬類施設及び高圧ガス施設に係る許可等の審査事務並びに防火対象物等の火災、事故の発生防止及び発生時における被害の軽減を図るため、検査等を実施します。</p> <p>また、類似火災の発生防止及び危険物等の事故防止を目的に、事業者を対象とした講習会を開催し、火災予防の推進を図ります。</p>									
			前年度予算額 6,308						
			増減 3,217						
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p>1 火災予防対策の推進 149</p> <p>類似火災の発生防止及び危険物等の事故防止を目的に、事業者を対象とした講習会を開催し、火災予防の推進を図ります。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-04]</p> </td> <td style="width: 50%;"> <p>4 危険物規制事務 921</p> <p>危険物施設設置に係る許可等の審査及び完成検査並びに危険物施設に係る届出・申請等の受付処理を行います。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>2 査察事務 3,777</p> <p>事業所に対し、消防法令の現行基準及び法令改正基準へ適合するよう査察を行います。</p> </td> <td> <p>5 火薬類・高圧ガス等規制事務 2,322</p> <p>火薬類施設及び高圧ガス施設に係る許可等の審査及び検査を通じ、火薬類取締法令、高圧ガス保安法令及び液化石油ガス法令の基準に適合するよう指導します。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>3 消防同意・検査等事務 2,356</p> <p>建築確認申請等の消防同意に必要な審査、消防用設備等の検査及び設置に関する指導並びに届出・申請等の受付処理を行います。</p> </td> <td></td> </tr> </table>				<p>1 火災予防対策の推進 149</p> <p>類似火災の発生防止及び危険物等の事故防止を目的に、事業者を対象とした講習会を開催し、火災予防の推進を図ります。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-04]</p>	<p>4 危険物規制事務 921</p> <p>危険物施設設置に係る許可等の審査及び完成検査並びに危険物施設に係る届出・申請等の受付処理を行います。</p>	<p>2 査察事務 3,777</p> <p>事業所に対し、消防法令の現行基準及び法令改正基準へ適合するよう査察を行います。</p>	<p>5 火薬類・高圧ガス等規制事務 2,322</p> <p>火薬類施設及び高圧ガス施設に係る許可等の審査及び検査を通じ、火薬類取締法令、高圧ガス保安法令及び液化石油ガス法令の基準に適合するよう指導します。</p>	<p>3 消防同意・検査等事務 2,356</p> <p>建築確認申請等の消防同意に必要な審査、消防用設備等の検査及び設置に関する指導並びに届出・申請等の受付処理を行います。</p>	
<p>1 火災予防対策の推進 149</p> <p>類似火災の発生防止及び危険物等の事故防止を目的に、事業者を対象とした講習会を開催し、火災予防の推進を図ります。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-04]</p>	<p>4 危険物規制事務 921</p> <p>危険物施設設置に係る許可等の審査及び完成検査並びに危険物施設に係る届出・申請等の受付処理を行います。</p>								
<p>2 査察事務 3,777</p> <p>事業所に対し、消防法令の現行基準及び法令改正基準へ適合するよう査察を行います。</p>	<p>5 火薬類・高圧ガス等規制事務 2,322</p> <p>火薬類施設及び高圧ガス施設に係る許可等の審査及び検査を通じ、火薬類取締法令、高圧ガス保安法令及び液化石油ガス法令の基準に適合するよう指導します。</p>								
<p>3 消防同意・検査等事務 2,356</p> <p>建築確認申請等の消防同意に必要な審査、消防用設備等の検査及び設置に関する指導並びに届出・申請等の受付処理を行います。</p>									

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防装備運営事業		予算額	761
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	- 一般財源 761
<事業の目的・内容> 全国消防長会では、消防制度及び技術の総合的研究を行うため、7つの事業推進委員会が設置されています。 本市は「技術委員会」委員長都市を担っており、消防機械器具・装備品・通信機器の研究開発及び改善並びに諸課題の解決に向けた審議等の対応を図り、全国消防の健全な発展に寄与しています。		前年度予算額	221
		増減	540
		<主な事業>	
1 消防装備運営事業	761	全国消防長会技術委員会及び常任委員会を開催します。 第101回技術委員会 令和5年5月中旬（北海道深川市） 常任委員会 令和5年10月下旬（愛知県豊田市）	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 災害対策事業		予算額	1,000
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	18款 国庫支出金 1,000
<事業の目的・内容> 消防の広域応援体制として「緊急消防援助隊」が法制化され、本市では現在57隊を登録していることから、当該部隊が常時出動要請に即応できる態勢を整備します。		前年度予算額	1,000
		増減	0
		<主な事業>	
1 災害対策事業	1,000	部隊が応援先に出動するための移動に係る経費並びに出動部隊が応援活動に必要な燃料、食糧及び消耗品を確保します。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 警防業務推進事業		予算額	63,313
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	- 一般財源 63,313
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>大規模化、複雑多様化する災害に対的確な対応を行うため、消防部隊に対する教育訓練の実施及び消防活動用資機材の整備を行い、警防体制の強化を図ります。</p>		<p>前年度予算額 66,294</p> <p>増減 △ 2,981</p>	
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <p>1 消防力等の体制強化 2,648 緑消防署美園出張所の増隊に必要な資機材等の整備を行います。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-01]</p> <p>2 警防業務推進事業 60,665 隊員の育成、部隊活動能力の強化を図るため、各種研修及び訓練を実施します。 効果的な消防活動を行うため、消防活動用資機材の整備及び点検を行います。</p>			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 救急業務推進事業		予算額	47,459
局/部/課	消防局/警防部/救急課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	24款 諸収入 3,070
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>市民からの救急要請に対応するため、救急活動に必要な資器材を整備します。 また、傷病者の情報を迅速に把握し、医療機関に速やかに搬送するため、円滑な救急活動を推進します。</p>		<p>- 一般財源 44,389</p> <p>前年度予算額 45,389</p> <p>増減 2,070</p>	
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <p>1 消防力等の体制強化 603 緑消防署美園出張所等の増隊に伴い、必要な救急資器材等の整備を行います。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-01]</p> <p>2 円滑な救急活動の推進 1,016 高齢者宅等の救急現場において、傷病者の情報を迅速に把握し、医療機関へ速やかに搬送するため、緊急時安心キットの普及及び広報を行います。</p> <p style="text-align: right;">[総振：10-1-3-07]</p> <p>3 救急業務推進事業 45,840 救急活動に必要な資器材の整備を行います。</p>			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 救急高度化推進事業		予算額	9,008
局/部/課	消防局/警防部/救急課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	24款 諸収入	50
<事業の目的・内容> 救急現場に居合わせた市民が、適切な応急手当を実施できるようにするため、 応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。		- 一般財源	8,958
<特記事項> 病院前救護体制の強化を救急技能管理事業に移管しました。		前年度予算額	20,527
		増減	△ 11,519
<主な事業>			
1 応急手当の普及啓発	4,708		
市民が行うAEDなどを用いた応急手当実施率の向上を図るため、 応急手当の指導及び応急手当の指導者の育成を行い、 必要な訓練用資器材の整備を行います。			
		[総振：10-1-3-06]	
2 AED等の維持管理	4,300		
消防庁舎及び消防車両に配備しているAED等の維持管理を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 救急技能管理事業		予算額	20,065
局/部/課	消防局/警防部/救急指導室	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	- 一般財源	20,065
<事業の目的・内容> 市民の救急要請に際して、高度な救急サービスを提供するため、 病院前救護体制の強化を図ります。			
<特記事項> 救急高度化推進事業から移管した事業の拡大に伴う新設事業となります。		前年度予算額	0
		増減	皆増
<主な事業>			
1 救急ワークステーションの活用による救護体制の強化	9,475		
市民が求める救急医療を提供するため、救急ワークステーションを 移転整備し、消防と市立病院との相互協力体制により、 救急体制と地域医療の向上を図ります。			
		[総振：10-1-3-08]	
2 病院前救護体制の強化	10,590		
救急医療機関との連携を図るとともに、救急救命士をはじめとする 救急隊員に対し、知識や技術の維持・向上のための教育を行います。			



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 指令業務推進事業		予算額	965,005				
局/部/課	消防局/警防部/指令課	〔財源内訳〕					
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	17款 使用料及び手数料 275				
<事業の目的・内容> 消防緊急情報システムの維持管理を行い、万全な指令管制体制を維持します。 また、消防活動に有効な消防通信を行うため、通信設備の維持管理及び電波法に基づいた無線運用を行います。		- 一般財源 964,730					
		前年度予算額 795,438					
<特記事項> 北消防署、見沼消防署東大宮出張所及び岩槻消防署笹久保出張所の中規模修繕工事に伴う指令関連装置等の移設により、委託料が増加します。		増減 169,567					
		<主な事業> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;">               1 消防力等の体制強化 130                緑消防署美園出張所の増隊に伴い、署活動用無線機を配備します。                 [総振：10-1-3-01]             </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;">               4 指令管制の体制維持 722,960                市民からの119番通報に対し、消防部隊への迅速な出動指令を行うため、消防緊急情報システムの維持管理を行います。             </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">               2 消防団の充実強化 4,675                消防団員の処遇改善に伴い、支援情報システムを改修します。                 [総振：10-1-3-02]             </td> <td style="vertical-align: top;">               5 消防通信の体制維持 125,942                消防活動を迅速かつ安全に遂行するため、通信設備の維持管理及び電波法に基づいた無線運用を行います。             </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">               3 消防施設の予防保全 111,298                消防署所の中規模修繕工事に伴い、指令関連装置等の移設を行います。             </td> <td></td> </tr> </table>		1 消防力等の体制強化 130 緑消防署美園出張所の増隊に伴い、署活動用無線機を配備します。  [総振：10-1-3-01]	4 指令管制の体制維持 722,960 市民からの119番通報に対し、消防部隊への迅速な出動指令を行うため、消防緊急情報システムの維持管理を行います。	2 消防団の充実強化 4,675 消防団員の処遇改善に伴い、支援情報システムを改修します。  [総振：10-1-3-02]	5 消防通信の体制維持 125,942 消防活動を迅速かつ安全に遂行するため、通信設備の維持管理及び電波法に基づいた無線運用を行います。
1 消防力等の体制強化 130 緑消防署美園出張所の増隊に伴い、署活動用無線機を配備します。  [総振：10-1-3-01]	4 指令管制の体制維持 722,960 市民からの119番通報に対し、消防部隊への迅速な出動指令を行うため、消防緊急情報システムの維持管理を行います。						
2 消防団の充実強化 4,675 消防団員の処遇改善に伴い、支援情報システムを改修します。  [総振：10-1-3-02]	5 消防通信の体制維持 125,942 消防活動を迅速かつ安全に遂行するため、通信設備の維持管理及び電波法に基づいた無線運用を行います。						
3 消防施設の予防保全 111,298 消防署所の中規模修繕工事に伴い、指令関連装置等の移設を行います。							

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防団運営事業		予算額	250,163						
局/部/課	消防局/総務部/消防団活躍推進室	〔財源内訳〕							
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/2目 非常備消防費	予算書P. 173	18款 国庫支出金 2,706						
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために報酬等の支給や活動環境の整備、消防団員確保対策等の各種事業を行い、消防団の充実強化を図ります。 また、自警消防団の運営を支援するため助成金を交付します。		24款 諸収入 33,135							
		- 一般財源 214,322							
<主な事業> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;">               1 消防団の充実強化 154,859                消防団充実強化計画に基づき、消防団員の確保対策、活動環境の整備及び活動能力向上のために必要な事業を行います。                 [総振：10-1-3-02]             </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;">               4 消防出初式の開催 3,575                消防行政に対する理解と信頼を深めることを目的に、消防職・団員の士気高揚を図り、本市の消防力を広く市民に披露するため、消防出初式を開催します。             </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">               2 消防団組織運営の維持 90,279                消防団の円滑な運営及び活動環境維持のため、運営費の交付や公務災害補償に関する事務、退職報償金の支給、消防団員研修等の管理事務を行い、消防団組織を適正に運営します。             </td> <td></td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">               3 自警消防団への助成 1,450                市内に組織された自警消防団の運営に必要な助成金を交付します。             </td> <td></td> </tr> </table>		1 消防団の充実強化 154,859 消防団充実強化計画に基づき、消防団員の確保対策、活動環境の整備及び活動能力向上のために必要な事業を行います。  [総振：10-1-3-02]	4 消防出初式の開催 3,575 消防行政に対する理解と信頼を深めることを目的に、消防職・団員の士気高揚を図り、本市の消防力を広く市民に披露するため、消防出初式を開催します。	2 消防団組織運営の維持 90,279 消防団の円滑な運営及び活動環境維持のため、運営費の交付や公務災害補償に関する事務、退職報償金の支給、消防団員研修等の管理事務を行い、消防団組織を適正に運営します。		3 自警消防団への助成 1,450 市内に組織された自警消防団の運営に必要な助成金を交付します。		前年度予算額 250,878	
		1 消防団の充実強化 154,859 消防団充実強化計画に基づき、消防団員の確保対策、活動環境の整備及び活動能力向上のために必要な事業を行います。  [総振：10-1-3-02]	4 消防出初式の開催 3,575 消防行政に対する理解と信頼を深めることを目的に、消防職・団員の士気高揚を図り、本市の消防力を広く市民に披露するため、消防出初式を開催します。						
2 消防団組織運営の維持 90,279 消防団の円滑な運営及び活動環境維持のため、運営費の交付や公務災害補償に関する事務、退職報償金の支給、消防団員研修等の管理事務を行い、消防団組織を適正に運営します。									
3 自警消防団への助成 1,450 市内に組織された自警消防団の運営に必要な助成金を交付します。									
		増減 △ 715							

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防施設等維持管理事業		予算額	1,727,478
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	17款 使用料及び手数料 162
<事業の目的・内容> 消防庁舎、消防団施設等を対象に、建築物の維持管理に関する法令等の遵守、適正な保守点検、修繕、改修等を行うことで事故を抑制し、職場環境の安全性及び衛生性の向上を図ります。		20款 財産収入	27,033
		22款 繰入金	358,702
<特記事項> 中規模修繕工事の実施施設を拡大します。また、電気・ガス料金の価格高騰により光熱水費が増加します。		24款 諸収入	1,323
		25款 市債	753,700
<主な事業> 1 消防力等の体制強化 16,621 移転先の中央消防署において消防施設の維持管理及び保守管理を行います。 [総振：10-1-3-01] 2 消防施設の維持管理 385,987 施設の維持に必要な消耗品の調達、光熱水費等の管理、敷地及び施設の維持管理を行います。 3 消防施設の保守管理・法定点検 132,055 建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するよう、清掃、施設等の保守管理及び法定点検を行います。		- 一般財源	586,558
		前年度予算額	936,782
		増減	790,696
		4 施設修繕 54,515	
		災害対応及び防災の拠点施設となる消防庁舎の機能を維持するために必要となる施設修繕を行います。	
		5 消防施設の予防保全 1,138,300	
		消防庁舎の中規模修繕工事、工事に係る調査及び設計を行います。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防施設等整備事業		予算額	123,917
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	25款 市債 87,200
<事業の目的・内容> 消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、消防庁舎建設に伴う設計業務等を行います。 また、消防団の充実強化に係る事業を推進するため、消防分団車庫の建設工事、設計業務等を行います。		- 一般財源	36,717
		前年度予算額	445,518
<特記事項> 旧中央消防署解体工事及び和土分団車庫建設工事が完了しました。		増減	△ 321,601
		<主な事業> 1 消防力等の体制強化 23,943 (仮称)城南地区出張所の整備に係る実施設計等を行います。 また、旧中央消防署解体工事完了に伴う家屋等事後調査を行います。 [総振：10-1-3-01] 2 消防団の充実強化 97,048 三室第2分団車庫の建設工事等及び土合第1分団車庫の建替整備に係る設計業務等を行います。また、和土分団車庫建設工事完了に伴う家屋等事後調査及び旧和土分団車庫の解体工事等を行います。 [総振：10-1-3-02] 3 消防分団車庫の整備 2,926 交差点改良事業に伴う、東部分団車庫の移転整備完了に係る家屋事後調査を行います。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防水利整備事業		予算額	314,813
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	
<事業の目的・内容> 消防水利の基準（消防庁告示）に基づき、耐震性防火水槽及び消火栓の設置を行うとともに、消防水利が常時使用できるように維持管理を行います。 また、老朽化した防火水槽の長寿命化を行います。		17款 使用料及び手数料	29
		18款 国庫支出金	9,631
<特記事項> 消火栓維持管理に係る経費を拡大します。		24款 諸収入	13,639
		25款 市債	208,300
<主な事業>		- 一般財源	83,214
		前年度予算額	256,292
		増減	58,521
1 消火栓の設置及び防火水槽の維持管理等 19,489 消防水利が不足している地域に消火栓を整備します。 市内に設置されている防火水槽の修繕及び防火水槽用地の適正な維持管理を行います。消防水利の位置を示す黄線の引き直し修繕を行います。		4 消火栓維持管理	67,355
2 耐震性防火水槽の整備 116,650 耐震性防火水槽の設置工事及び家屋調査を行います。 また、令和6年度に整備予定の耐震性防火水槽設計業務を行います。		消火栓が常時使用できるように維持管理を行います。	
3 既存防火水槽の長寿命化 111,319 老朽化した防火水槽の長寿命化に伴う設計業務及び改修（耐震化）工事を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防装備等維持管理事業		予算額	170,893
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	
<事業の目的・内容> 各種災害に的確に対応するため、消防車両及び消防活動用資機材の維持管理を行います。		- 一般財源	170,893
		前年度予算額	167,438
		増減	3,455
<主な事業>			
1 消防力等の体制強化 185 緑消防署美園出張所の増隊に伴い、消防車両1台の燃料調達を行います。			
		[総振：10-1-3-01]	
2 消防装備等維持管理事業 170,708 消防車両の法令点検及び修理並びに消防活動用資機材、リース契約車両等の維持管理を行います。			

事務事業名 消防装備等整備事業		予算額	771,640
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔財源内訳〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	18款 国庫支出金	109,926
<事業の目的・内容> 消防力の充実強化を図るため、消防車両を計画的に整備します。		25款 市債	620,600
		- 一般財源	41,114
<特記事項> 消防車両の更新する車種が前年度と比較して減少しました。		前年度予算額	991,329
		増減	△ 219,689
<主な事業>			
1	消防力等の体制強化	47,378	
緑消防署美園出張所の増隊に伴い、消防車両1台を整備します。			
[総振：10-1-3-01]			
2	救急ワークステーションの活用による救護体制の強化	18	
市民が求める救急医療を提供するため、リース契約車両1台の維持管理を行います。			
[総振：10-1-3-08]			
3	車両整備事業	724,244	
消防車両の老朽化に伴い、車両整備基準に基づき更新整備を行います。			